

特集

MiFID II 導入後の状況と展望

座 談 会

MiFID II が株式市場に与える影響を考える

と き 2018年8月30日 (木)
と ころ 日本証券アナリスト協会会議室

《出席者》(敬称略、五十音順)

梅 野 淳 也 CMA

(ブラックロック・ジャパン株式会社
トレーディング&リクイディティ戦略部長)

大 槻 奈 那

(マネックス証券株式会社
執行役員 チーフ・アナリスト)

久 保 直 毅

(公認会計士)

《司会》

神 山 直 樹 CMA

(日興アセットマネジメント
チーフストラテジスト)

目 次

1. 自己紹介とMiFID II との関わり・興味
2. リサーチアンバンドリングをめぐって(株式市場の変化)
3. MiFID II の今後の注目点(リサーチアンバンドリング以外)
4. メッセージ、実務・理想両面への課題

1. 自己紹介とMiFID II との関わり・興味

神山 本日は、欧州で導入されたMiFID II が、証券アナリストやファンドマネジャー、トレーダー、

そして、資産運用業や金融機関の経営環境にどのような影響を与えるのかをテーマとする。この座談会では、規制内容そのものよりも株式に焦点を当て具体的な問題について議論し、資産運用や金